

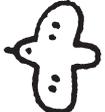
2025年度
各自治体

非核・平和

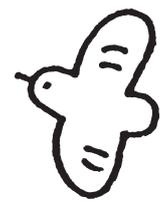
施策
紹介

毎年各自治体で実施される非核平和施策を紹介し、これは市町村の関係部門へのアンケートを基に当会が集約した今年度の抜粋です。関係者の皆さんのご協力に感謝します。(2025年6月集約)、頁数の関係で、文字が小さくなっています。悪しからずご了承をお願いします。尚、アンケートの全項目はホームページに掲載、紹介し、そちらもご覧ください。

自治体	<p>今年度の非核平和施策</p> <p>①被爆80年の特別の非核平和の取り組み。また、昨年の日本被団協のノーベル平和賞受賞に関連したイベントや取り組みの有無について②財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点③児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)④常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法⑤住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑥今年度の予算額(非核平和施策関連)⑦平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑧貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑨政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会でも採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名</p> <p>②被爆者援護施策</p>
大阪府	<p>①戦後80年を節目と捉え、戦争の悲惨さや平和の大切さについて改めて考える機会となるようなイベントを実施予定。②大阪府では、平和施策を推進するため、大阪国際平和センター(ピースおおさか)への支援を行っている。③大阪国際平和センター(ピースおおさか)において、戦争・平和に関する展示、映画上映、紙芝居、資料貸出を通年実施(小中学生は入館無料、子ども向け映画上映等)。令和6年4月から、学校における平和学習の授業で利用できるデジタルコンテンツの提供を開始。④大阪国際平和センター(ピースおおさか)大阪府中央区大阪城2-1 http://www.peace-osaka.or.jp/ ※大阪府・市が共同出資している公益財団法人大阪国際平和センターが運営 ⑤後援名義の使用申請に対し、基準を満たすものであれば承認している。平和団体等の式典に際し、知事メッセージの送付⑥公益財団法人大阪国際平和センターへの補助金67,456千円(補修・改修工事費20,633千円含む)⑦加盟していない⑧平和施策を推進するため、ピースおおさかへの支援、平和団体等への知事メッセージの送付を行っている⑨把握していない</p>	<p>①一般社団法人大阪府原爆被害者支援協会②被爆者に対しては「原子爆弾被害者に対する援護に関する法律」に基づく施策の実施。・被爆二世に対しては国の「被爆二世健康診断調査事業」に基づく健診の実施(年1回)</p>
大阪府	<p>①大阪国際平和センター(ピースおおさか)では、特別企画「大阪空襲～80年前の記憶～」等を開催し、平和に関する情報発信をしている。②大阪国際平和センター(ピースおおさか)では、新型コロナウイルスの流行期には、平和関連事業の一部が中止又は縮小となり、主な入館者である小中学生の機会が大幅に減少するなど、その影響が甚大でしたが、感染防止対策を徹底し、学校等の団体見学者の人数制限や講堂内の座席数の適正化を図るなどしてその運営を行ってきました。令和5年度に、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことに伴い、人流が活性化したことから、令和5年度には来館者数や小中学生の団体来館が増加し、新型コロナウイルス流行期前の水準まで回復しました令和6年度についてもSNSや様々なツールを活用した平和に関する情報発信をし、来館のためのPRを行うことで来館者数を伸ばし、その利用促進を図っています。③小中学生等の平和学習の機会確保のため、大阪国際平和センター(ピースおおさか)への来館0案内や平和学習資料の貸出等についてPRを行い、特に府内公立小中学校全校に向けて案内を行っています。④大阪国際平和センター(ピースおおさか)大阪府中央区大阪城2-1公益財団法人大阪国際平和センター(大阪府と大阪市が出資)が運営・維持管理を行っています。⑤市長メッセージの送付。(令和6年度送付実績)ピースリレー2024(主催:生活協同組合おおさかパルコープ)、原水爆禁止2024年世界大会(主催:原水爆禁止世界大会実行委員会)2024年原水爆禁止国民平和行進(主催:原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会)⑥令和7年度当初予算68,444千円※大阪国際平和センター(ピースおおさか)の運営補助(施設修繕費補助金20,633千円を含む)⑦加盟していない。⑧国際社会の平和と発展に寄与し、平和に関する本市施策に寄与するものへの後援名義の使用承認や市長メッセージの送付などを行っています。⑨大阪府市では現時点で可決された意見書はありません</p>	<p>①所管する部署ありません</p> <p>②被爆者に対しては、「原子爆弾被害者に対する援護に関する法律」に基づく施策の実施</p> <p>被爆二世に対しては、国の「被爆二世健康診断調査事業」に基づく検診の実施(年1回)</p>
能勢町	<p>①現在の所予定なし②該当なし③該当なし④該当なし⑤町の後援名義に関する基準に基づき対応⑥1,097千円⑦加盟していない⑧該当なし⑨予定なし</p>	<p>①特になし②特になし</p>
豊能町	<p>①特になし②特になし③特になし(修学旅行等(教育委員会所管)においては実施)④特になし⑤特になし⑥2,000円(負担金)⑦非加盟⑧懸垂幕掲示(8月)⑨現時点で予定なし</p>	<p>①②特になし</p>
箕面市	<p>①市広報誌及びホームページで特集記事を掲載予定②イベント時、換気、手指の消毒をするなどした。③平和関連のパネル展を開催予定(桜ヶ丘人権文化センター)、戦時生活資料展を開催予定(郷土資料館)、以上、展示は日時未定④平和モニュメント「青い地球」随時、洗浄・補修を行っている。⑤ピースフェスタ等は後援名義使用申請があった場合、使用基準を満たすものであれば承認。平和行進等については、可能な範囲で受け入れ対応している。⑥34千円(平和施策、人権、国際理解など一体化した事業として)⑦非加盟⑧箕面市非核平和都市宣言(1985年3月28日議決)⑨特になし</p>	<p>①</p> <p>②大阪府が年2回実施する健康診断を受診する市内在住の被爆者への奨励金を支給</p>
池田市	<p>①特になし②感染症予防のため、平和行進を中止する団体もあるが、実施する団体への対応に関しては感染症対策に十分気を付けた上での対応(マスク、手指消毒等)③各小、中学校とも4～11月に非核・平和に関する学習を実施(平和登校日、平和のつどい等)、修学旅行について、小学校は広島、中学校は長崎、沖縄を訪れ平和学習を実施。④特になし⑤特になし⑥0円⑦未加入⑧特になし⑨特になし</p>	<p>①池田市原爆被害者の会</p> <p>②なし</p>
茨木市	<p>①戦後80年を迎えるに当たって、再び戦争を起こすことのないよう、まず他を知り、認め合うことから始められるのでは、という考えのもと、本市における多文化共生の取組と共創して非核平和展を行う。②非核平和街頭啓発を見直し、路線バス車内等に非核平和ポスターを掲出する。③「非核平和展」を文化子育て複合施設おにぎりにおいて実施。令和7年8月5日(火)～8月10日(日)。市役所本庁において、原爆死没者を慰霊し、あわせて世界恒久平和を祈念するための黙とうの実施を市民に呼びかける庁内放送を実施。令和7年8月5日(火)及び8月8日(金)④市立文化財資料館の常設展示の一部に戦時中の資料展示あり⑤平和行進への協力⑥1,528,000円⑦加盟済み⑧「非核平和展」を文化子育て複合施設おにぎりにおいて実施。令和7年8月5日(火)～8月10日(日)。市役所本庁において、原爆死没者を慰霊し、あわせて世界恒久平和を祈念するための黙とうの実施を市民に呼びかける庁内放送を実施。令和7年8月5日(火)及び8月8日(金)⑨なし</p>	<p>①茨木市原爆被害者の会</p> <p>②なし</p>
高槻市	<p>①平和行進にて、被爆ギターを使用したトーク&コンサートや、広島の高中生が被爆体験者から聞き取り描いた「原爆の経」展などを実施予定。②市民、特に次世代の担い手子どもたちに平和への意識を醸成するため、市で加盟する非核宣言自治体協議会及び平和首長会議の事業を活用し、被爆樹木二世等の苗木の植樹を市内の小中学校に積極的に呼びかけた③児童生徒においては、修学旅行において、小学校では広島等、中学校では長崎等を訪問し、平和学習を実施する予定である。そのほか、社会科など各教科等において平和学習を行っている。④・市民が身近に平和への関心を高めることができるよう、戦後50周年事業の一つとして「平和モニュメント」未来のゆかりから平成8年3月に高槻城跡公園に設置。同公園内には昭和62年に当時の高槻市長からの要請で広島市長より贈られた被爆庁舎の前庭の敷石も「被爆の石」として設置している。これらの維持管理については、市で定期的に清掃業者による清掃を行っている。・クロスバール高槻4F男女共同参画センター内に人権・文化啓発コーナーを設置し、非核・平和に関するビデオ、DVD等の貸出を行っている。また、市民から寄附していただいた戦争遺品の展示も行っている。⑥国民平和行進等に市市長からのメッセージ代読及び激励・見送りを行っている。⑦平和展事業1,089千円 日本非核宣言自治体協議会分担金60千円、その他平和モニュメント等の清償等84千円 合計1,233千円⑧日本非核宣言自治体協議会:昭和61年1月に加盟(現在、近畿ブロック幹事)⑨平和展の実施や、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議と連携して、市ホームページ、広報誌などにおいて情報を発信することなどにより、「原爆の恐ろしさ」や「平和の尊さ」などを市民に伝え、平和意識の高揚を図っている。⑩未定</p>	<p>①高槻市原爆被害者の会</p> <p>②原子爆弾被害者に対する援護に関する法律に基づく施策の実施(各種申請の大阪府への経由、大阪府が実施する健康診断の案内等)</p>
島本町	<p>①特記事項なし②町ホームページに、平和に関するページを作成・掲載し啓発を図った。③「親子記者事業への参加者募集」について町ホームページや広報(5月号)で周知を行った。④当センター及びふれあいセンター前「嘉代子桜」を植樹し、平和啓蒙に役立てている。⑤町長が出席したり、激励メッセージを送っている。⑥20千円。例年8月に補助金交付団体の予算にて平和関連事業を実施している。⑦加盟している。⑧核実験等が実施された際は、速やかに抗議書を送付している⑨特記事項なし</p>	<p>①島本エーボン被害者の会</p> <p>②原子爆弾被害者福祉金(月額2,500円/人)の支給</p>
吹田市	<p>①戦後80年の周年事業として毎年8月に行っている「市民平和のつどい」の事業内容の充実に伴う予算化を行い実施予定するほか、本市平和祈念資料館にて特別企画展・講演会なども実施予定。日本被団協ノーベル賞受賞報道された新聞記事や資料館内に配架②吹田市立平和祈念資料館(以下、「平和祈念資料館」という。)においては、今後も主催事業の充実を図るとともに、実物資料の貸し出しを通じて、地域や団体における平和の取組を支援するなど、事業の内容や手法を工夫する必要がある。③・平和祈念資料館の管理運営、市民から寄附を受けた戦時中の生活用品や軍服に関する実物資料等の常設展示及び平和に関する資料の収集と貸出、平和映画会の開催、その他平和に関するイベント④平和祈念資料館(直営)、非核平和都市宣言、非核平和都市宣言啓発標柱⑤6～7月に行われる平和行進等について、市役所周辺にて受け入れ及び市職員があいさつ。⑥37,775,000円(施設管理経費を含む)⑦加盟している。⑧昭和58年(1983年)8月に行った「非核平和都市宣言」の理念のもと、さまざまな啓発活動に取り組み、「非核・平和のまちづくり」を進めてきた。本市が加盟する「日本非核宣言自治体協議会」や「平和首長会議」を通じて必要な働きかけを行っていききたい。⑨現時点では予定なし。</p>	<p>①吹田市原爆被害者の会(吹閃会 すいせんかい)、吹田市原爆被害者の会(吹閃会 すいせんかい)二世の会②被爆者二世への医療費助成、原子爆弾被害者の援護に関する法律に基づく各種申請の大阪府への経由や被爆者健康診断の実施等(大阪府からの委託による)</p>
摂津市	<p>①「戦後80年受け継ぐ平和」をテーマに人権啓発冊子を発行。市民団体との協働で、平和をテーマとした朗読会を実施。平和パネル展の実施期間に合わせて「平和落語」イベントを実施。②感染予防対策を講じた上で年間イベントを実施。「平和を考える市民のつどい(上映会・講演会)」への参加申し込みをオンラインにて受付。③・平和パネル展、市内図書館における平和映画会等、平和黙祷の実施、長崎平和記念式典も参加し広島平和記念式典への市民派遣。今年度は長崎平和記念式典へ派遣予定。④平和公園(広島市から譲り受けた被爆石のモニュメントを配置)⑤平和行進の受入等の支援、平和行進団体への激励、メッセージの送付⑥700千円(平和施策推進事業)⑦未加盟⑧7月、8月を平和月間と定め、⑨で回答した事業を実施。市役所・市内公共施設・平和パネル展等において「『核兵器禁止条約』の早期締結を求める署名」用紙を配架するとともに、署名のオンライン受付について周知する。⑩市議会平成30年第1回定例会で「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」を採択。令和元年第2回定例会で「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」を採択。令和6年第4回定例会において「日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)がノーベル平和賞を受賞したことを歓迎し政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を採択</p>	<p>①該当なし。対応は下記、支援施策に記載。</p> <p>②1世:市立温水プール利用料免除、府営住宅申込資格、戸籍事項に関する無料証明、市民税減免。2世:原爆被害者二世に対する医療費助成、</p>
枚方市	<p>①・終戦80周年平和事業として、夏季期間に池上影芝生講演会「池上影芝生と小中学生が平和を紡ぐ」、映画上映会のほか、平和資料室特別展や市役所1階でのパネル展を開催予定。・広報ひらかた2025年3月号の「市民登場」欄にて大阪被団協 枚方市原爆被害者の会長の会長の特別記事の設置②新型コロナウイルス感染症対策、5類移行後は手指消毒の設置のみ③4月戦争遺跡 妙見山山火突見学、5月憲法について、8月平和資料室特別展、11月戦争遺跡、妙見山山火突見学、市内の戦争遺跡ツアー。12～3月枚方市平和の日記念事業(「平和の燈火(あかり)」、「平和フォーラム」等)※その他、住民団体や学校単位で希望があれば、戦争遺跡等の見学説明会や出前授業、出前講座を随時開催。④枚方市立中央図書館1階 平和資料室(直営)・非核平和都市宣言柱(市内3ヶ所)・妙見山の煙突、平和の像「恒久平和」、平和の鐘カリン(ヒラリオン)・非核の誓いの碑、いずれも公共施設や公園内にあるため、随時点検・確認している。⑤市長メッセージなどの対応をしている。⑥8,508千円⑦1984年、非核平和都市宣言自治体連絡協議会(現在の「日本非核宣言自治体協議会」)に加盟し、当市は1986年から副会長を務めている。⑧枚方市は日本非核宣言自治体協議会の副会長であり、役員会や総会に参加している。・広島市・長崎市での平和祈念式典へ毎年参列している。⑨市議会において、現段階で意見書の採択等の予定なし(令和6年度12月定例会議会において、「日本政府に核兵器禁止条約への参加、調印、批准を求める意見書」が提出されたが否決となった。)</p>	<p>①「枚方市原爆被害者の会」</p> <p>②「枚方市原爆被害者二世の会」</p> <p>③「被爆二世健康管理表」の発行</p>



自治体	<p>今年度の非核平和施策</p> <p>①被爆80年の特別の非核平和の取り組み。また、昨年の日本被団協のノーベル平和賞受賞に関連したイベントや取り組みの有無について②財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫③児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)④常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法⑤住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑥今年度の予算額(非核平和施策関連)⑦平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑧貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑨政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会でも採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名</p> <p>②被爆者援護施策</p>
豊中市	<p>①戦後80周年事業として、企画展「豊中空襲」「沖縄関連(仮)・動画制作ワークショップ」「Peace×Action～映像で伝える平和の力～・人権文化まちづくり講座「戦後80年、平和のつくり方を考える」を開催予定。戦後80周年・センター開館5周年事業 郷土資料館連携事業 企画展「豊中空襲」豊中空襲や戦時中の生活に関するパネル展示ほか6月20日(金)～8月30日(土)9時～17時 人権平和センター豊中 平和月間事業ロビーコンサートほか【ロビーコンサート】開催日未定7月～8月 近隣の高校生および協力団体による平和に関係する曲も含めた演奏・DVD上映 平和のメッセージをかけたカードの展示【DVD上映】8月12日(火)～8月22日(金) 平日9時～17時、青少年交流文化館いぶき 平和月間パネル展「ナビタンのへいわ小学校」写真や資料の小学生低学年向けパネル展示 対象：市民・職員7月23日(水)～8月4日(月)9時～15時まで中央公民館 戦後80年記念事業 戦争の記憶と人びとのくらし 戦争の被害や当時の暮らしの様子や市域に残る戦跡などに関する展示・高校生対象のワークショップ「戦争年表づくり」・戦跡めぐり(岡町・曾根、庄内)・戦跡マップ作成 対象：市民、高校生 7月23日～9月14日(日)9時30分～17時 郷土資料館 平和月間パネル展「ユニセフ写真展 子どもの命と未来を守るためにユニセフの予防接種活動」ユニセフの活動についての展示7月29日(火)～8月7日(木) 釜池公民館 展示「戦争と平和の本」関連本の展示・貸出 各施設にて開催日程など変更の可能性あり8月1日(金)～8月31日(日) 岡町図書館、服部図書館、庄内図書館、千里図書館、東豊図書館、野畑図書館、釜池図書館、高川図書館、平和の木 平和の思いを書いた葉っぱを展示し、図書館玄関にみんで大きな木を茂らせる8月1日(金)～8月31日(日) 東豊図書館 8月テーマ展示「戦争と平和を考える～次世代へ祈りをつなげて～」戦争や平和がテーマの本を30冊展示8月1日(金)～8月31日(日)とよなか男女共同参画推進センター すてっぷ 戦後80年を考える～外国人を取り巻く歴史と実践から～ 戦後80年の日本社会における外国人を取り巻く歴史と現状について学ぶ 講師：一橋大学名誉教授・田中宏さん 8月2日(土)13時～15時15分 とよなか国際交流センター 豊中市原爆パネル展 パネル展・遺品展示・広島市立基町高等学校生徒作成絵画(複製画)の展示 8月6日(水)10時～17時8月7日(木)10時～17時 8月8日(金)10時～16時 豊中市役所第二庁舎 平和月間事業「ひろしま(一)人語り 広島に携わる被爆者の思いをテーマとした演目による講話、一人語りを上演。演目等の変更の可能性あり 演者：旭堂南北「残された者たち」・旭堂南湖「ひろしまのエンギ」 8月9日(土)開演14時30分 伝統芸能館 戦争の悲惨さから平和を考える～ヒロシマ・ナガサキ～ 広島・長崎の建物や人々の被爆直後の惨状を写したパネル・実在のおじぞうさんをモデルにしたアニメの上映 平和の木に感じたことや未来への希望を書きともらい展示8月18日(月)～8月22日(金)【パネル展示】8時45分～21時【DVD上映】8時45分～17時15分 庄内コラボセンター 戦後80周年・センター開館5周年事業 郷土資料館連携事業 動画制作ワークショップ Peace×Action～映像で伝える平和の力～ 平和に関するショート動画制作や映像の企画編集などの実施。市ホームページで作品公開あり 講師：大和大学准教授・長野真一さん他 対象：豊中市在住・在学の高中生10名程度(要事前申込、応募多数の場合は抽選の場合あり) 8月18日(月) 8月19日(火) 両日10時～17時 人権平和センター豊中 戦後80周年・センター開館5周年事業 企画展「沖縄関連(仮)」沖縄戦戦後文化資料展示「ヒストリート」所蔵資料の中から、沖縄戦に関連する資料の展示(仮)9月10日(水)～11月8日(土)人権平和センター豊中 人権文化まちづくり講座「戦後80年、平和のつくり方を考える」(仮) 平和を願うだけではなく「どうやって平和を作り、維持していくのか」を考える 講師：野島大輔さん 対象：市民9月12日(金)18時30分～20時30分 人権平和センター豊中 ユニセフ写真展(仮)写真展の開催。テーマ変更の可能性あり 9月20日(土)～9月23日(火)千里文化センター「コロポ」 第74回豊中市戦没者並びに空爆犠牲者追悼式 豊中市戦没者並びに空爆犠牲者に対し、無宗教・献花方式で追悼式を実施 対象：ご遺族・市民10月3日(金)13時30分～とよなか男女共同参画推進センター すてっぷホール ○日本被団協関連については取り組みなし、今後の取り組みは未定②オンラインを活用するなど、三密対策および参加しやすさを重視し、予算の範囲内で事業を実施した③①の戦後80周年事業と同じ④令和2年(2020年)4月、人権平和センター豊中内に常設の平和展示室を開設。令和3年(2021年)6月1日、平和展示室をリニューアルオープン。米軍戦闘機P-51の主翼(右翼)・1トン爆弾の実物大模型、市民から寄贈いただいた戦争遺品や生活用品の展示、豊中開戦を解説したパネル、空襲等の体験証言DVDの上映を常設している。運営・維持管理は人権平和センター豊中が行っている。令和7年(2025年)6月、人権平和センター釜池内に常設の平和展示室分室を開設。定期的企画展を実施し、「郷土資料館(とよみか)」とも連携して平和啓発を強化。「三つの願い」…非核平和都市宣言、人権擁護都市宣言、青少年健全育成都市という三つの都市宣言を記念し、宣言の精神をアピールするとともに、まちなみにも潤いを創り出すために、昭和63年(1988年)6月、庄内駅前にモニュメントを設置。⑤後援・共催については市民団体の平和の取り組みへの後援を行っている⑥予算：757千円⑦日本非核宣言自治体協議会：昭和59年(1984年)に加盟。平和首長会議：平成22年(2010年)に加盟⑧平和の大切さや核兵器の廃絶を広く訴え、市民の平和意識の醸成を図るため、昭和59年度(1984年度)に定められた8月の「平和月間」事業の企画・調整と広報を行うとともに、日本非核宣言自治体協議会および平和首長会議の周知と活動に取り組んでいる。平和首長会議が呼びかけているヒパクチャ国際署名に、平成28年(2016年)・令和元年(2019年)、に対応。平成28年(2016年)に日本原水爆被害者団体協議会が呼びかけた署名も対応。⑨取り組みなし、今後の取り組みは未定</p>	 <p>①豊中市原爆被害者の会(二世の会はなし)</p> <p>②高齢被爆者相談等事業 豊中市内小・中学校への伝承活動を実施。二世や三世に対して、特に実施している施策なし</p> 
寝屋川市	<p>①イベントとしては、「人として当たり前に生きる権利を考えるついで」を開催し、その企画内容として、非核平和に関する内容を取り入れて開催予定。②特になし③平和記念展示12月6日(土曜日)寝屋川市市民会館「人として当たり前に生きる権利を考えるついで」内で、戦時中の資料を展示。黙祷(庁内放送) 寝屋川市民等来庁者に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙祷の呼びかけ④常設の資料館は未設置ですが、初本町公園に平和の塔のモニュメントを設置。⑤核兵器廃絶を訴え平和行進を実施する団体の受け入れや、市長、議長からのメッセージの対応。⑥令和7年度の非核・平和に関する予算額60,000円⑦日本非核宣言自治体協議会：平成17年5月10日加盟⑧現在のところ取り組み予定なし。⑨現在のところ取り組み予定なし</p>	<p>①寝屋川市原爆被害者の会(広長友の会)</p> <p>②一世に対する健康診断(年2回)</p>
東大阪市	<p>①例年実施していた「原爆体験のおはなし」の規模を拡大して実施予定②新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け定員の減数や常時換気等の感染対策は行わない予定③平和事業(資料展、映画の上映会、講演会等)を実施。平和冊子の配布④平和の女神像、平和都市宣言記念碑：清掃等は職員が随時行っている。平和の灯：年1回の保守点検と必要な時に修繕を業者に依頼している⑤各団体の平和行進に協賛、市長・議長メッセージ等を行っている⑥2059千円⑦加盟済み⑧非核「平和都市宣言」を掲げ、平和の重要性とこれを脅かす核兵器の廃絶を訴えている⑨特になし</p>	<p>①被爆者団体が解散したため、問合せ等には個別対応</p> <p>②被爆二世健康診断を実施</p>
交野市	<p>①例年実施の映画会で原爆に関する映画上映と戦争体験集を、これまでの原稿と新規募集をし、広島・長崎に関する内容でとりまとめたものを発行予定。②令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の位置づけが感染症法上の5類に移行したため、平和イベント等において特別な対策を取る予定はありません。③今年度も市内全小中学校、義務教育学校(前期課程)が広島に修学旅行に行き、平和学習を実施します。各校、指導計画に基づき、平和学習を実施しています。また、市教委は平和学習についての資料等を提供しています。④戦争遺物を常設展示しています。また、平和のモニュメントについても敷地内に設置しており、施設管理担当の人も維持管理しています。⑤市長メッセージや後援名義で対応しており、国民平和行進は会場提供等を行っています。⑥428,000円⑦日本非核宣言自治体協議会には未加盟。⑧平和首長会議の趣旨に賛同のうえ会議に加盟しており、平成13年11月3日に、平和と人権を守る都市宣言を制定しました。また、平和施策の取り組みとして、関係団体等と連携し、交野市平和祈念のついで映画会や「平和の鐘」打鐘といった事業を実施しています。⑨意見書の提出はされているが本会議での議決を元に採決されるまでには至っていない。</p>	<p>①現在被爆者団体は存在しておらず、被爆者等に対する対応も実績もなし</p> <p>②現在のところ特になし</p>
守口市	<p>①毎年「平和のついで」を開催しているが、「守口の被爆者の体験記」の朗読や「守口市原爆被害者の会」の講演を予定している②より多くの市民、子どもからおとなまで参加してもらえるように工夫している。③黙とうの周知④なし⑤メッセージでの対応⑥85,000円⑦未加盟⑧平和のついでを毎年3日間開催(今年度は7月29・30・31日)⑨特になし</p>	<p>①「守口市原爆被害者の会」があったが、高齢化のため行政的には活動休止②なし</p>
門真市	<p>①被爆80年の取組としては、毎年実施している非核平和パネル展に加え、被爆体験伝承講演会を開催する予定である。日本被団協がノーベル平和賞を受賞されたことに関連してのイベント等は、実施していない。②平和学習等の時間については、各教科の学習内容と関連付けて、より効率的・効果的に進められるように取り組んでいる。特別な予算を立てるのではなく、すでにある資料教材の使用や、体験については校外学習の中で実施するなど、市の財政状況の影響を受けることがないよう、各校において、系統立てて計画、実施する予定である。住民への啓発活動や施策として、令和6年度はピースおおさかより非核平和パネル及び現物資料をお借りし、市施設において自由に観覧いただける手法で実施し、観覧後アンケートについては、紙面の他 web フォームからも回答できるようにした。③大阪府教育庁や各関係機関より提供を受けた平和教育に関する教材や外部講師の派遣に関する情報を各学校に周知し、教科としての授業における戦争に関する学習のほか、道徳の時間等を通して児童、生徒に啓発を行い、さらなる充実を図る。上記②設問回答と同様、児童、生徒、住民への啓発活動や施策として、非核平和に関するパネル及び当時の現物資料の展示を実施した。また、例年、市広報紙等で原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)および職員への非核・平和に係る啓発活動の一貫として、庁内イントラネットで原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)の呼びかけを行っており、終戦記念日である8月15日も同様の対応を行っている。④施設等は保有していない。⑤後援については、「門真市名義等の使用承認及び賞状の交付に関する要綱」に基づき決定しており、これまでも平和行進事業等に対し、後援許可を付けてきている。⑥40,000円⑦加盟していない ⑧上記②③の啓発事業の他、核実験等に対しては、市として抗議文を送付しており、この他にもロシアのウクライナ侵攻等に際し、議会による撤退を求める決議や市長による抗議文をホームページに掲載するなどの対応を行っている。また、例年8月には、核兵器禁止条約の制定に向け、庁舎に「恒久の平和は、世界人類共通の願い」という文面の懸垂幕を掲示している。なお、禁止条約に関しての取組みについては予定していない。⑨未定</p>	<p>①門真市原爆被害者の会(平成24年度より休会のため助成なし)②取組の予定はない。</p>
四條畷市	<p>①なし②各団体の協力・支援のもと、「平和・人権展」など実施している。③7月27日(日)「平和・人権展」(内容については現時点では未定)8月6日(水)、8月15日(金)黙とう呼びかけ(庁内放送等)④なし⑤各団体が実施する平和行進等の受け入れ、集会参加。市長メッセージ。⑥平和事務費261,000円⑦加盟していない⑧平和・人権展など、啓発事業を行っている。⑨採択していない。今後の予定もなし。</p>	<p>①活動団体なし</p> <p>②なし</p>
大東市	<p>①特別の平和事業については、本市主催の平和に関する映画会等でテーマに終戦80周年の冠を掲げる。②各平和事業を行う際に体調の悪い方には来場を控えるように促した。③千羽鶴の作成、広報誌や防災行無線を使って、広島・長崎の原爆投下時刻、終戦記念日の正午に黙祷、平和パネル展・平和なまち絵画展の開催、親と子で平和を考えるついでの実施、平和パズルア、平和に関する映画会の実施④大東市立人権教育啓発センターに非核・平和資料等を常設、市予算にて購入。⑤応援メッセージを送付している⑥1.2万円⑦加盟している⑧核保有国(推定含む)が使用実験等を行った際に、抗議文を送付している。非核平和都市宣言を掲げている、非核平和事業を行っている。⑨昨年度実績無し</p>	<p>①なし(令和6年3月末にて当市被爆者団体は解散となった。YouTubeにて被爆者の被爆体験のアーカイブを残している。)②なし(上記の理由により団体補助金はなくなった)</p>
岬町	<p>①特別な取組なし②各団体にに対し、町長が応援し、メッセージを提供③小学校で平和学習を兼ねて広島、沖縄に修学旅行地として選定。④岬町役場本庁舎前の植木台と並んでモニュメント(石碑)を設置。⑤依頼のあった団体には、町長応援、メッセージの送付等を行っている。⑥町独自施策はなし⑦未加盟。⑧終戦記念日の防災無線による全町黙祷放送。ポスター掲出やパネルの配架等による啓発活動の実施。⑨状況に応じて議会に検討。</p>	<p>①把握していない②町独自施策なし</p>

自治体	<p>今年度の非核平和施策</p> <p>①被爆80年間の特別の非核平和の取り組み。また、昨年の日本被団協のノーベル平和賞受賞に関連したイベントや取り組みの有無について②財政難やコロナ禍での取り回し、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫③児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)④常設施設(非核・平和資料館や非核宣言の非核モニュメント等)について、また、運営・維持管理の方法⑤住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・実施や対応⑥今年度の予算額(非核平和施策関連)⑦平和首長会議について、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑧貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑨政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会でも採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名 ②被爆者援護施策</p>
八尾市	<p>①知覧特攻平和会館より講師を招き、市民を対象とした「戦争体験講話」の実施を8月中旬に予定。非核・平和の取り組みとしては、例年通り、市内小中学生を対象とした「被爆体験講話」を7月上旬に実施予定。②コロナ禍での非核・平和啓発事業の実施については、事業の関係者や参加者の安全を第一に考え、対象者の数や実施方法等を工夫しながら、感染予防対策をしっかりと行った上で実施していく。③市民等への啓発活動・長崎被爆体験講話 市内小中学校 14校で実施(7月上旬)、「広島・長崎原爆パネル(非核協賛)」を希望する市内小中学校へ貸出し、「懸垂幕の設置(8月)・黙とうの実施(8月)・平和体験講話(8月19日)・公用車に平和啓発マグネットシートの貼付け(8月実施)・戦争遺跡めぐり(12月実施予定)④常設施設:平和モニュメント「光の道しるべ」、運営・維持管理等:維持管理は非核平和事業担当の人権政策課で行っている。⑤国民平和行進等に対し、市長メッセージを送っている。⑥829,000円、⑦昭和61年4月1日加盟。⑧本市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く訴えるとともに平和へのためまね努力の誓いと1983年に「非核・平和都市宣言」を行っている。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開している。⑨八尾市議会は、昭和58年10月4日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決した。また、核実験等が行われた際には抗議文を送っている。</p>	<p>①被爆者団体は令和3年度に解散しているため対応していない ②対象がいらないため、支援施策はない</p>
柏原市	<p>①被爆80年としての特別な取り組みとしては行ってないが、毎年開催している平和展のテーマなどを工夫して継続することが重要であると認識している。②毎年、平和事業として予算を確保しており、今年度も8月2日～4日「柏原市平和展」を開催予定。③感染対策として会場内に消毒液を設置し、極力密にならないようレイアウトづくりに努めている。④8月2日～4日「柏原市平和展」の開催案内の送付。8月15日の終戦記念日に係る黙とう(庁内アナウンス)の呼びかけ。市立認定こども園・保育所・幼稚園の園児による平和メッセージカードの作成を依頼。・平和行進への協力⑤無し⑥無し⑦260千円(平和事業)⑧加盟していない⑨平和都市宣言⑩特になし</p>	<p>①柏原市原爆被害者の会 ②なし</p>
松原市	<p>①被爆80年として、市役所市民ロビー等で非核平和展を実施する②問題点:密 工夫:展示スペースの間隔を広くする。③令和7年度 松原市非核平和展8月4日(月)～8日(金)午前9時～午後5時30分まで(最終日は正午まで) 松原市役所1階市民ロビーで、ふるさとびあプラザ蔵蔵資料の企画展示・アンケートコーナー・啓発物品の配布・DVD上映・折鶴コーナー等を実施予定。折鶴は贈呈式で市長より、市内の小中学生に引き継ぎ広島市の修学旅行に持参してもらう予定。④非核平和宣言都市の広告塔(市内7カ所設置)・平和の像(松原中央公園に設置)維持管理は人権交流室が行い、毎年破損等の確認をして、必要があれば修繕を行う。⑤「原水爆禁止国民平和行進」関西網の目反核平和マラソン大会1日、市長メッセージを送って対応。⑥640千円⑦日本非核平和宣言自治体協議会には加盟していない。平和首長会議には、平成22年1月1日付で加盟。⑧なし⑨現在加盟している平和首長会議を通して、他市町村と共に核兵器廃絶に向けた取り組みの推進に日本政府へ要請。また、非核平和展等を実施し、市民への啓発活動に取り組んでいる。</p>	<p>①該当なし(松原市原爆被害者の会については令和元年3月31日付で解散のため、団体の解散以後については実態等を把握していない)②松原市原子爆弾被爆者福祉給付金支給事業</p>
藤井寺市	<p>①平和展の開催(8月)・広報紙(8月号)にて平和に関する記事を掲載②無③平和展の開催(8月)・広報紙(8月号)にて平和に関する記事を掲載④無⑤毎年8月に市人権団体と共催で平和展を開催。平和行進を実施している団体に対して、激励の挨拶、懇談会を実施⑥市人権団体、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付(115万2千円)⑦未加盟⑧毎年8月に平和展や広報紙での平和に向けた啓発を行っている。啓発イベント内では核兵器廃絶に向けた署名コーナーを設置している。また平和首長会議国内加盟都城市議総会に参加し、「核兵器廃絶に向けた取組の推進について」の要請に賛同した。⑨現在意見書の採択はなく、今後も予定はない</p>	<p>①なし。藤井寺市原爆被害者の会が、2014年3月31日付で解散し、対応実績なし ②なし</p>
羽曳野市	<p>①終戦80周年特別平和展(5月5日)・市民フェスティバル会場内①パネル展示「ナビンのへいわ小学校」(非核宣言自治体協議会提供)「こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト入賞作品」(平和首長会議提供)「どうぶつ、いのちとへいわ」(公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)より借用)②映画上映会「ブレッドウィナー」ノベル平和賞を受賞に関連した取り組み:なし③例年5月と8月に実施しているパネル展の模様をウェブサイトで掲載することで、より多くの方々に周知できるように取り組んでいる。④・羽曳野市平和展と人権展5月1日～5月16日(本庁)、パネル展示「考えようみんなの人権」(公益財団法人 人権教育啓発推進センターより借用)、「平和首長会議原爆ボスター」(平和首長会議提供)⑤5月5日(市民フェスティバル会場内)「考えようみんなの人権」(公益財団法人 人権教育啓発推進センターより借用)・2025年羽曳野市ピースアピール(5月5日)市民フェスティバルにおいて発表・平和ゲートボール大会(5月21日開催予定)日本憲法が掲げる平和主義の理念について広く啓発し、平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目的に開催。・平和パネル展(8月6日～15日開催予定)市役所コミュニケーションセンターにおいて、パネル展を開催・庁内放送により正午に1分間黙つの呼びかけ8月6日(広島平和記念日)8月15日(平和祈念)・職員向けシステム掲示板において9日の黙とうの呼びかけ8月9日(長崎原爆の日)・市庁舎前広場に各グループの語り部にガイドしたたぐり平和学習を実施。実施校:広島県を修学旅行先とする市内中学校1校、義務教育学校1校 沖繩県を修学旅行先とする市内中学校1校 兵庫県を修学旅行先とする市内中学校1校・上記平和学習及び意義あるものとなるよう、折り紙で作った平和メッセージの展示物を制作するなど事前学習を実施。実施校:同上⑥非核平和宣言都市市役所敷地に設置、陵南の森総合センターに、平和祈念モニュメント世界恒久平和「輝」(かがやき)設置⑦平和行進等メッセージの送付⑧701,000円⑨日本非核宣言自治体協議会に加盟⑩今後の取り組みについては検討中⑪特段の取り組み及び取り組み予定なし。</p>	<p>①②特になし</p> 
太子町	<p>①特になし②特になし③終戦記念日に1分間の黙祷。④なし⑤特になし⑥人権団体に人権啓発事業や平和事業等の事業補助金として736千円⑦加盟していない⑧特になし⑨特になし(2022年10月5日付で、日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を提出済み)</p>	<p>①なし②太子町心身障がい者(児)等給付金(4500円/年)</p>
河南町	<p>①特になし②特になし③原爆投下日及び終戦記念日に黙とう④モニュメントの維持管理は町で実施⑤特になし⑥特になし⑦未加入⑧8月に平和パネル展示⑨「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」平成30年9月5日提出</p>	<p>①特になし②特になし</p>
千早赤阪村	<p>①特になし②特になし③小中学校で日常的に人権学習の授業を行っており、その中で平和学習に関するトピックを取り扱う授業に取り組んでいる。④施設無⑤村長からのメッセージを代表者に送付(国民平和行進)⑥予算計上なし⑦加盟していない⑧令和元年度、平和写真パネル展を実施(令和2年度以降、コロナの影響により実施していない)⑨特になし</p>	<p>①②なし</p>
大阪狭山市	<p>①公民館及び市役所にて戦争と平和に関する展示の実施を予定している。・千羽鶴の募集を8月中実施の予定をしている。・戦争当時の物品の募集の実施を予定している。②コロナ禍では、新型コロナウイルスの拡大状況も鑑みて、7月から8月にかけてオンラインを交えたワークショップを実施していたが、今年度はピースおおさかと天王寺動物園を巡り、戦争と平和について考えるバスツアーを実施する③④のバスツアーについては、小学校4年生以上を対象に実施する。・8月2日(土)に「平和を考える市民のつどい」を開催し、反戦・非核をテーマにした映画の上映や戦争と平和に関する展示の実施を予定している。④なし⑤・大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ポスターコンテスト」の後援をしている。・国民平和行進大阪実行委員会が主催する平和行進メッセージの発信と懇談会を行っている。⑥891,000円(大阪狭山市人権協会平和事業費から支出)⑦現在未加盟⑧本市は、昭和60年7月4日に、核兵器廃絶・平和都市宣言を行い、この宣言に基づき、「平和を考える市民のつどい」や「平和のバスツアー」などの平和事業を毎年開催し、市民の方に戦争の悲惨さ、平和の尊さを強く訴え続けている。また、これまで、他国が行った核実験等に対して、厳重に抗議するとともに、今後の核実験と核兵器開発の即刻中止を求める抗議文を出してきた。さらには、平成22年1月から平和首長会議に加盟し、多くの市民の命や財産を奪い去る核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けている。広島と長崎に原子爆弾が投下されて今年で80年となるが、核兵器禁止条約の趣旨を理解するとともに、世界唯一の原子爆弾による戦争被害国として、また被爆者が暮らす国として、地球上に再び広島・長崎の惨禍を繰り返すことのないよう、力を合わせて強く訴え続けることが必要であると認識している。今後も、人類共通の願いである核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を強く願う市民の機運を醸成し、訴えていく。⑨未定</p>	<p>①なし(原爆被爆者見舞金を支給。広報にて周知) ②原爆被爆者見舞金を支給</p>
富田林市	<p>①被爆80年という節目の年なので、「平和を考える戦争展」の拡充。また、毎年8/6「広島平和記念式典」に市民代表として親子1組(2人)を派遣しているが、今年度は8/9「長崎平和祈念式典」にも親子1組を派遣予定。②毎年8月に開催している「平和を考える戦争展」において、企画展の実施が困難だが、毎年テーマを設定し戦争展でどこにも分りやすい展示を心がけている。③広島原爆の日(8/6)、長崎原爆の日(8/9)、終戦記念日(8/15)に市役所内での黙祷と広報による市民への呼びかけ。「親子平和の旅」8/6「広島平和記念式典」に市民代表として親子1組(2人)を派遣。※令和7年度は長崎市にも派遣。・第41回平和を考える戦争展「8月8日(金)～10日(日)」・市内小学5年生による非核・平和ポスターの募集及び展示。・被爆体験の語りとともに、中学生がその光景を描き、絵本としてまとめる事業の実施。④平成2年津山台公園に平和モニュメント「平和の番人」を設立。平成7年富田林駅前において、平和モニュメント「昂」を建立。⑤「国民平和行進」の受け入れ、母親大会への後援名義。⑥4,306千円⑦未加盟⑧「平和を考える戦争展」来場者に、平和首長会議が取り組んでいる「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を依頼⑨平成30年6月市議会において意見書採択</p>	<p>①富田林原爆被害者の会(活動状況不明)②なし</p>
河内長野市	<p>①ヒロジマ・ナガサキ原爆写真パネル展示や被爆伝承講話などを実施予定②「愛・いのち・平和展」など、市民が集まる啓発イベントを実施予定。③市立中学校での平和学習への支援。「広島原爆の日」「長崎原爆の日」戦没者を追悼し、平和を祈念する日に庁内放送により正午から1分間の黙とうを実施予定。黙とうの呼びかけを広報紙、SNSにより市民へ周知予定。小学生を対象とした「平和ポスター展」(愛・いのち・平和展同時開催)を開催予定。④施設はなし。非核宣言都市モニュメントは市庁舎内、公民館等公共施設に設置。⑤国民平和行進に市長メッセージを送付し、集合場所の貸出予定。⑥540千円⑦加盟していない⑧「平和首長会議」を通じての取り組み。⑨</p>	<p>①河内長野市原爆被害者の会 ②相談員の配置、健診の推進</p>
高石市	<p>①被爆80周年及び日本被団協のノーベル平和賞の受賞に関連する特別な取組みを実施する予定は、現在ないが、例年通り非核平和展や戦争の語り部事業等の事業を実施する。②原水爆禁止国民平和行進及び非核・平和行進については、過密となることを避け、湯茶の接待も紙コップに入れたものではなく、ペットボトルを配布。③「非核平和宣言都市」啓発物の常設(庁舎前)、「高石市非核平和展」の開催(小学6年生などから寄せられた「平和ナガサキ」の展示、非核・平和に関する写真やパネルの展示、平和に関連するDVDの映写等)。懸垂幕「核兵器廃絶教材の平和な世界をめざす」の掲示、関係機関から送付されたポスター、チラシ等の掲示・配布、反戦、非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸出、原爆投下日、終戦の日、平和を祈念し、市職員及び来庁者に黙とう呼びかけ(市広報紙で市民に対し周知)、戦争の語り部事業(小中学校において、語り部による戦時体験の講話会の実施)。※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等は実施なし④「非核平和宣言都市」啓発物の常設⑤原水爆禁止国民平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応、非核・平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応⑥311,310円⑦日本非核宣言自治体協議会加盟⑧首長によるパキスタン国際青年及び日本非核宣言自治体協議会に加盟。また広報紙記事掲載や、「高石市非核平和展」等の開催を通じて非核・平和問題、核兵器禁止条約について市民に周知する。⑨平成30(2018)年第1回高石市議会定例会において「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決された。</p>	<p>①該当団体なし。(二世の会、三世の会を含む)独自対応は行ってない ②被爆者及び二世・三世に対する独自の援護施策はない</p>
和泉市	<p>①無し②コロナ禍においては、消毒・検温の徹底し開催。今年度においても千羽鶴展、平和映画会、平和パネル展について実施予定、市民研修会についても実施予定。③市民公募による「和泉市人権平和事業実行委員会」と連携・協働で実施。平和千羽鶴展(7月～8月)、平和映画会(8月)、平和パネル展、平和市民研修、平和啓発ビデオの購入とその貸出し、市民から寄贈いただいた戦時用品の貸出し④平和祈念像・被爆者のモニュメントは市役所横に設置、人権・男女参事室が管理。⑤市民公募による「和泉市人権平和事業実行委員会」と連携・協働で実施。平和千羽鶴展(7月～8月)、平和映画会(8月)、平和パネル展、平和市民研修、平和啓発ビデオの購入とその貸出し、市民から寄贈いただいた戦時用品の貸出し⑥922,000円⑦日本非核宣言自治体協議会未加盟、平和首長会議平成21年6月加盟⑧なし⑨なし</p>	<p>①なし②なし</p>

<p>自治体</p>	<p>今年度の非核平和施策 ①被爆80年の特別の非核平和の取組。また、昨年の日本被団協のノーベル平和賞受賞に関連したイベントや取り組みの有無について②財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点③児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)④常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法⑤住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等草の根運動への後援・施策や対応⑥今年度の予算額(非核平和施策関連)⑦平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑧貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑨政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会から採択されています。貴自治体の議会の意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係 ①被爆者団体名 ②被爆者援護施策</p>
<p>泉大津市</p>	<p>①特になし②特になし③平和メッセージ展…市内の幼稚園・保育所・認定こども園、小学生を中心に、平和を願うイラストをうちわに描いていただき、展示する。平和メッセージ展にて「泉大津市遺族会」に一部展示スペースの提供、平和パネル展…平和に関するパネルを展示。こども平和学習会…中学生を対象に平和学習(講演会)を行う。サイレン吹鳴…戦争で犠牲となった人々に対する鎮魂、また、全世界から戦争と核兵器の永久追放を願い、市役所のサイレンを1分間吹鳴する。(8月6日、9日、15日)また、8月15日の終戦の日、市公式YouTubeにて、市長による終戦の日のメッセージ動画を掲載する④非核平和柱及び非核平和看板を市内各所及び市役所外壁に常設。(一部老朽化した平和柱については、倒壊の危険があるため撤去)⑤平和行進団体が実施している平和行進活動への後方支援⑥351千円⑦非加盟⑧本市の平和事業は、昭和59年7月に非核平和都市宣言を行い、その趣旨に基づき事業を行っている⑨現状取組実績なし</p>	<p>①令和3年3月に原爆被害者の会は解散、被爆者の方等から相談等があった場合は、元原爆被害者の会の役員の方たちへつなぐなどの体制をとっている。 ②なし</p>
<p>志岡町</p>	<p>①特別の取り組みはない。(ただし、憲法週間の街頭啓発として“第二次世界大戦終結から80年/戦争は最大の人権侵害です”のメッセージが入った物品を配架している)②展示会場出入口での消毒等を実施、外部団体より貸出無料の資料を借受し、パネル展等の啓発を行っている③非核平和パネル展(学童疎開)、非核・平和図書コーナーの設置、④非核平和モニュメントの設置(管理:総務課)⑤平和行進、平和マラソン等に対する受け入れと支援、町長や議長によるメッセージの読み上げ⑥94,000円⑦加盟済み⑧昭和61年「手をつなごう、非核で世界の人々といっしょに」をテーマに、非核・平和都市宣言を行うとともに、庁舎にモニュメントを設置するなど、核兵器のない社会づくりは必須との認識としている⑨国の批准状況等も考慮しながら、引き続き近隣市町と連携して取り組む予定</p>	<p>①原爆被爆者の会 ②被爆者援護施策において住民票等の諸証明が必要なる場合、無料交付の検討する予定</p>
<p>堺市</p>	<p>①山崎豊子「戦争三部作」にまつわるイベント(予定)検討中「大阪戦没者追悼式関連事業」大阪府・市との共催による大阪戦没者追悼式の関連事業「戦争体験談を聞いて平和の大切さを学び考えよう」を実施「大阪戦没者追悼式」、大阪府、大阪市と共催する大阪戦没者追悼式において、戦争体験談の記録と伝承、平和学習、平和祈念の取組を実施「追悼式当日は、堺市役所前から追悼式会場までの送迎、及び本庁舎高層階ロビーにおける追悼式のライブ配信を実施「平和と人権資料館企画展」に合わせたブックフェア」隣接する平和と人権資料館の企画展展示に合わせたブックフェア、中図書館にて開催する「ブックフェア」西図書館にて、戦争と平和にまつわる本を展示、貸出する(大人向け)「大阪府連携事業」ピースおおさかにおける特別展「大阪空襲」に加え、堺空襲の企画展を実施、あわせて期間中に次世代の語り部講座を実施、「映画上映会」堺原爆被害者の会と協働し、ソフィア堺にて、パネル展、映画上映会を実施、「セレッソ大阪連携事業」セレッソ大阪が主催し、親子を招待して試合観戦とともに「平和学習」に次世代の語り部を派遣し、講話を実施。「(仮)都市空襲シンポジウム」北九州市が市街地空襲を受けた都市のユース世代を招き開催する「(仮)都市空襲シンポジウム」に、次世代の語り部を派遣する「ブルノ国立劇場『母』」反戦劇作家で著名なカレル・チャペック原作の『母』を、チェコのブルノ国立劇場ドラマカンパニーが上演する「戦跡ツアー」JNPO法人堺観光ボランティア協会による堺の戦争の遺跡を歩くツアーを開催「教職員向けセミナー」開催「堺市人権教育研究会が主催する、堺市立学校園教職員を対象としたオープンセミナーにて、平和学習に関する研修を実施」堺市PTA人権研修会「堺市立学校園長及びPTA役員等」を対象に、ピースメッセージと次世代の語り部(羽衣国際大学の学生)による平和に関する講演を実施「教職員研修」平和をテーマにした研修を、堺市立学校園教職員向けにオンデマンドにて実施「生徒会代表者の集い」生徒会代表者による平和学習、「堺市人権教育研究会主催の中学校「平和・人権」学習交流会を、堺市立中学校の生徒会代表者が集まる「生徒会代表者の集い」の中の一つの分科会として実施、各中学校の代表者が平和について学び交流したことをそれぞれが学校で発信「生涯学習サポーター養成講座・地域コーディネーター養成講座」例年実施している、「生涯学習サポーター養成講座・地域コーディネーター養成講座」の一コマに、戦後80年を踏まえた平和教育に関するテーマを取り入れる予定「次世代の語り部育成事業」市民から語り部希望者を募り、次世代の語り部として育成する「堺空襲記録映画制作」堺空襲体験者の証言を動画化(委託事業)し、堺市ホームページに公開する「広報さかい」・広報さかい2月号で特集記事「次世代の語り部」を掲載し、7月号で戦後80年イベント紹介をメインに特集記事を掲載、戦争体験者の体験談をコラムとして掲載(4回程度)指導資料・研修動画「堺市立学校園教職員対象とした指導資料(人権教育研修会、学習指導案)に新たに「平和」に関する人権課題を取り出し「各学校園へのHP等での平和学習の発信」各学校園での平和学習の取組などを学校HPに掲載「堺市第一次疎開地区記録 昭和19年10月」岸谷勢蔵氏が堺市役所から委嘱されて描いた記録絵画を公開「堺市疎開記録写真展」上下」建物疎開前の街並みを写した記録写真を公開②来場者及び従事者に向けて手指の消毒を呼びかける。また、運営・開催施設の換気状況に留意する等、「平和と人権資料館」の施設運営や「平和と人権展」等の行事開催時においては、新型コロナウイルス感染拡大の防止に注意し引き続き運営・開催。③「さかいいく」作文の募集、自由都市・堺・平和貢献賞、「平和と人権展」の開催(昨年度実績:令和6年8月5日～8月9日に開催)、平和と人権資料館運営、ピースメッセージ事業④【常設の施設】堺市立平和と人権資料館(フェニックス・ミュージアム)〒599-8273 堺市中区深井清水町1426 堺市教育文化センター内 TEL072-270-8150、FAX 072-270-8159 運営・維持管理方法:直営【非核宣言都市モニュメント】市の主要な施設・駅前等に人権擁護宣言都市 堺市「非核平和宣言都市 堺市」「守ろう人権 許すな差別」の3つの標語を掲載した啓発標語塔を設置して市民に啓発、設置数:43か所(令和7年4月1日現在)、維持管理方法:年1回程度人権啓発標語塔の現状確認を実施。※昭和55年「人権擁護都市」宣言、昭和58年「非核平和都市」宣言⑤平和行進の受入をするとともに市長メッセージを送付。堺原爆展、堺平和のための戦争展の後援を実施。※令和6年度内容⑥堺市原爆被害者の会運営補助金200(千円)平和関連推進事業24,656(千円)計24,856(千円)⑦加盟⑧本市主催のイベントにおいてパネル等により市民等へ啓発を実施。核兵器禁止条約に関する取り組みは、本市が加盟している日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議を通じて行っている。⑨令和7年5月14日現在、当該意見書の提出の有無などは未定。なお、「議事運営に関する要綱」により原則として意見書は最終本会議に上程するものとしており、次回開会予定の5月定例会の最終本会議は6月16日です。</p>	<p>①原爆被爆者の会(広長会) ※令和4年に「堺原爆被害者2世の会」と統合 ②堺原爆被害者の会(広長会)への補助金の交付(補助金名称:堺市原爆被害者の会運営補助金)</p>
<p>岸和田市</p>	<p>①非核平和資料展にて、「原爆と人間」パネル(被団協)を展示予定②特になし③子ども平和映画会を6/21に岸和田市立文化会館(マドカホール)にて開催。(上映作品:お星さまのレール)平和行進・マラソン湯茶接待(市役所新玄関)巡回パネル展「絵本はだしのゲン」複製パネル展「写真パネル」を展示し、平和啓発を行う。11/21～12/4 市役所新玄関にて12/5～12/18 春木市民センターにて非核平和資料展を8/3～8/7まで ラーク岸和田にて開催。被爆者とその家族の写真撮影する、写真家 堂崎紘子氏の作品を展示。その他、原爆に関するパネルや戦時中の現物資料を展示。平和に関する映画の上映もあわせて実施。ピースネット 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館公益財団法人長崎平和推進協会が学校向けに無料提供する映像上映用のピースネット事業(長崎県在住と被爆者がインターネットテレビ会議システムを通じて小学校児童に被爆体験を語る)を岸和田市立小学校を対象に実施予定。④平和モニュメントあり。維持管理については、適宜実施している。⑤平和行進・マラソン湯茶接待(市役所新玄関)⑥平和推進事業 1,848千円⑦日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議ともに加盟⑧具体的な取り組みは行っていない⑨今後の取り組み予定はなし</p>	<p>①岸和田市原爆被害者の会(通称:停はづき会) ②見舞金の支給(一人当たり年額1万円)、舞、二世や三世に当たる人に関する施策は行っていない。</p>
<p>貝塚市</p>	<p>①令和6年12月の広報紙に「平和への思い」をテーマに特集記事を掲載。令和7年度は市役所でパネル展などを計画②核兵器廃絶・平和都市宣言を、市役所本館のデジタルサイネージ(電子看板)により繰り返し表示し、市民のみならず自然と平和の大切さに触れることができるよう努めている。また、本庁ロビーにはタッチパネル式のデジタルサイネージも設置、多言語に対応できるようにしている。③関係機関からのポスターやチラシの掲示・配布、貝塚市平和教育基本指針に基づき、各学校が平和教育に組織的、計画的に取り組む。全小中学校及び義務教育学校で夏休業中に平和登校を実施。小学校は広島へ、中学校(1校除く)は長崎、沖縄への修学旅行で反戦・平和を学習。原爆死没者の慰霊・平和祈念の黙とうを行う。④常設の平和記念像「はばたき」平和のとももしび「瀕死の字を抱く母像」による啓発。⑤平和行進へのメッセージや激励。⑥人権啓発事業として予算化。⑦未加盟⑧③、④の取組み⑨令和6年第2回定例会で「核兵器禁止条約第3回締約国会議にオブザーバー参加を求める意見書」を可決。今後の取組は、未定。</p>	<p>①なし(貝塚市原爆被害者の会は平成28年4月24日解散)②被爆者見舞金</p>
<p>熊取町</p>	<p>①なし②住民参加型平和フィールドワーク(平和関連施設等訪問)を実施してきたが、コロナ禍による感染予防のため中止し、令和5年度から平和に関する映画の上映会を実施している。戦没者等合同追悼式は、通常開催予定であるが、座席を離すなどコロナ対策も行う。③ふれあひ映画会(8/2実施予定)平和に関する映画の上映、平和パネルポスター展(8/2～8/28実施予定)、戦没者等合同追悼式(10/28開催予定)各校において、年間指導計画に基づき、発達段階に応じて各教科の中で、平和学習及び非核についての学習に取り組んでいる。④なし⑤「反核・平和のつどい」平和を考えるのつどいへの後援。⑥戦没者等遺族援護事業 831千円。泉佐野原爆被害者協議会熊取地区補助金33千円、平和推進事業79千円⑦加盟していない⑧平和ポスターの掲示などの事業を実施⑨平成29年6月21日に「国連での核兵器禁止条約制定交渉会議に日本政府が参加し、条約制定に主導的役割を果たすことを求める意見書」を可決</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会 熊取地区会 ②団体への補助金の交付</p>
<p>泉佐野市</p>	<p>①毎年3月に開催しているイベント人権研究集会のパネル展において、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことから、日本被団協販売の「原爆と人間」パネル一式を部落解放中央共闘会議から借用して展示。②例年、反戦・平和のアニメ映画会を開催を予定している。③「平和を考える集い(映画会)、反戦・平和に関するアニメ上映、市広報への関連記事の掲載、庁内放送での「黙とう」の呼びかけを行っている。④庁舎敷地内に被爆したアオギリの種から育てた木と記念碑を設置。⑤「反核・平和のつどい」への後援、平和大行進出発式等での激励の挨拶を行っている⑥非核平和施策関連に特化した予算化はなし⑦未加盟⑧1985年に「非核平和都市宣言」を行い、2010年6月に平和首長会議に加盟している。原水爆禁止に関する団体への市長メッセージを行っている。⑨平成30年3月23日に「核兵器廃絶に向けて核兵器禁止条約の署名等の具体的取組を求める意見書」を市議会にて採択。なお、今後の取り組みについては、未定。</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会 ②特になし</p>
<p>田尻町</p>	<p>①例年、広島平和文化センターの取組等を借り、田尻町人権協会事業として、平和について考えるパネル展を開催。平和フォーラムとして、佐々木祐滋さんのトークとコンサートを実施予定②平和について考えるパネル展の充実③学校において平和学習を実施し、一人ひとりの人権を尊重する豊かな心をもちた人間を育成することを目標に人権学習に取り組んでいる。中学校では、修学旅行で沖繩県を訪れ、語り部の方から戦争体験を聞くなど、事前事後において平和の尊さを学習④なし⑤平和行進に係る激励メッセージの送付⑥563,000円⑦非加盟⑧2011(平成23)年6月平和首長会議に加盟⑨現在のところなし</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会、二世の会等は承知していない ②なし</p>
<p>泉南市</p>	<p>①戦争体験者を集めて頂く会(予定)②なし③「非核平和の集い」泉南市総合福祉センター 8月3日(日)午後1時30分～4時 平和の祈りを込めて パドドゥーラコンサート ※泉南市人権啓発推進協議会等と共催で実施。「慰霊者の掲示」市役所壁面8月1日(金)～31日(日)「ビデオ上映」市役所玄関ロビー 8月1日～15日(金)「平和継承DVD 現在(いま)を生きる子どもたちへ語り継ぐ」私たちの戦い(戦)ビデオ1回目:午後10時～ 第2回目:午後3時～「非核平和の図書コーナー」及び「非核平和写真」市立図書館8月1日(金)～31日(日)※月曜日・8月12日(火)の休館日を除くビデオ上映市立青少年センター「いっしょのかけおくり」8月2日(土)午後10時～④市役所本庁・図書館に「非核平和都市宣言」の看板を常設⑤なし⑥平和の集い一式:373,000円、⑦日本非核宣言自治体協議会には加盟していないが、平和首長会議には加盟⑧1984年12月26日「非核平和都市宣言」今後も宣言に基づいた取組の実施⑨1984年12月26日「非核平和都市宣言」今後も宣言に基づいた取組の実施</p>	<p>①泉南市被爆者の会(2017年高齢の為、解散) ②不明</p>
<p>阪南市</p>	<p>①なし②従前から実施している非核平和パネル展のような予算を必要としない施策を実施。③8月2日から8月8日まで市役所ロビーにて非核平和パネル展を、8月15日には防災無線にて市内全域に黙祷の実施を呼びかけ、正午にサイレンを鳴らす予定。また、当該で所有している非核・平和関連の啓発DVDを随時貸出している。④非核宣言都市モニュメントを市役所敷地内に設置。常設の非核・平和資料館はなし。⑤民主・リベラル系州地域平和人権連帯会議が主催する非核平和推進事業を、原水爆禁止泉佐野・泉南市協議会に賛助金を出し及び市議会議事から支出。⑥非核平和施策関連は、0円。⑦未加盟⑧「非核三原則」の堅持を政府に強く求め、核兵器の廃絶を全世界に訴えるために「非核平和都市宣言」をしている。⑨平成27年市議会第1回定例会において「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書を可決。</p>	<p>①把握していない ②行っていない</p>

